



日向小学校の第4回学校運営協議会を2月15日（水）に実施しました。今年度最後の会議として、学校評価や、本年度を振り返っての成果や課題について活発な熟議がされました。

第4回学校運営協議会 開催（概要紹介）

【報告】

【学校から】

- ・12月14日（水）、山武中学校区において千葉県指定を受けた公開研究会を行った（交通安全）。本校は拠点校。小学校低学年の判断力の低さを実感。小学校低学年は、交通事故に遭う確率も高いというデータがある。そのため大人の声掛けが重要（「気を付けてね、など」）。令和5年度に、各学校の安全主任対象に研究発表をする予定である。

【議事】

(1) 学校評価について —成果は継続、課題は次年度運営の重点へ—

○学校から 主な項目について 「」はアンケートの項目です。

「児童はいじめをされたり、いじめをしたりしていないと思う」

- ➡ 児童・保護者とも肯定的。自由記述欄：教員の言動についての不安を感じている保護者あり。教員は、本校の行動規範に基づき、襟を正していく必要があると感じている。

「教員は新しい教材教具を用いて授業を工夫し、学力の向上に努めている」

- ➡ タブレットの有効活用は、できている。今後も、授業内容や児童の実態に応じて、使えるように支援し、有効に活用していく。

「児童は基礎的な学習を身につけている」

- ➡ 教員の肯定的評価が低い。家庭学習についても低かったが、これは、今年度の研修を通して、教員の学力向上に係る意識が高くなったことが要因として考えられる。さらなる授業改善に努めたい。



ゲーム…
夜更かし…
睡眠不足…

「運動・体力面」

- ➡ 昨年より向上している。高学年になるにつれて夜更かしをすることで授業に支障をきたす場面が少なくないためか、教員の「睡眠」に対する肯定が低い。早寝・早起き・朝ごはんの啓発をしていく。

「情報発信・地域連携」

- ➡ さくら連絡網により、紙ベースの文書が激減した。朝の健康チェックや欠席連絡に役立っている。本校ウェブサイト写真と共に毎日の学校生活の様子を載せている。今後も積極的な情報発信に努める。

○委員から

- ・学校評価については、今まで指導してきたことの成果がデータにも表れている。

(2) 学校運営協議会について—活発な意見（熟議）の場として—

事務局：CS は試行錯誤して進めてきた。委員の皆様のご意見や感想を学校に伝え、生かしていく場として
今後も意見をいただける運営委員会として進んでいっていただきたい。

委員：学校でどんな行事があるか知りたい。参加できるものがあれば参加したい。

学校：委員さん達ともっと連絡をとるためにさくら連絡網を使ってはどうか。

それによって学校行事のご案内もできる。



これで学校行事に気軽に
参加できる！

委員の方々は、必要に応じて、
さくら連絡網に登録しました。

事務局：学校運営協議会の年間開催数についての提案

- ・学校運営協議会開催数について。今後、効率的に運営協議会を進めていくために以下の通りに会議を行う。

今まで 4月・6月・11月・2月の4回



令和5年度～ 6月・11月・2月の3回

※理由：4月と6月の会議内容が重複する。4月は学校等の繁忙期である。

※運営協議会は必要に応じて臨時に開催できる。

委員の賛成を受けて次年度の運営の方向性を校長から説明（以下の通り）

令和5年度の経営の重点目標→資質・能力の向上×働き方改革

- ・教育目標自体は変わらない。ただし、学校経営の重点の文言として、「児童の『学力』向上」→「児童の『**資質・能力**』向上」に変更
- ・教科等横断的に、意図的・計画的にカリキュラムを編成する。
- ・教職員の行動規範→「リスペクト」を合言葉に。
- ・草刈り…敷地面積が広大（東京ドーム1.2個分）なので職員だけではやりきれない。→引き続き、多方面からの支援をお願いしたい。
- ・学校徴収金→振込方式に変更する。
- ・外国籍児童の増加に対する日本語指導体制→千葉大学と連携し、オンライン日本語講座を開設する。
- ・不登校児童への対応→NPO法人や「さんむわくわく館」等と連携



校長の提案について委員
で後押ししていきましょ
う！（会長から）



お陰様で、本年度の学校運営協議会も無事終了することができました。委員の皆様を活発な熟議で学校運営にもお力をいただいています。今後もCSだよりにより皆様に情報を発信してまいります。

尚、学校運営協議会の傍聴を希望される方は事務局（0475-80-1456）または学校（上記）まで事前にご連絡ください。